

## 市立高校生 14 名が横浜市会を訪問し市会議員と懇談しました！ ～「18 歳選挙権」に伴う取組として～

平成 29 年 12 月 25 日（月）、横浜市会が行う 18 歳選挙権に伴う児童・生徒に対する取組の一環として、市立高校生を対象に、市会議員との懇談と本会議場等の見学を行いました。

この取組は、高校生に議会や政治への関心を高めてもらうため、市会が教育委員会とともに平成 27 年度から実施しているもので、今回で 5 回目となります。

市立高校 4 校から参加した 14 人の高校生は、本会議場や委員会室を見学した後に、現役市会議員 4 人と懇談しました。

参加した高校生からは、「議員がどのような活動をしているのかわかった」、「議会でどのようなことが話し合われているか知ることができた」などの声が聞かれました。

### 【実施内容】

- 本会議場等の見学（14：45～15：10）

本会議場及び委員会室の見学・説明を実施しました。

- 市会議員との懇談（15：15～16：30）

高校生からの質問に議会広報会議の委員（※）が直接答える形で実施しました。懇談の主なやりとりは裏面に掲載しています。

- ※ 議会広報会議（よりわかりやすく親しみやすい議会広報に向けて協議する組織）の委員

高橋徳美議員、木原幹雄議員

安西英俊議員、宇佐美さやか議員

\* 写真データをご希望の場合は、裏面の議会局のお問合せ先までご連絡ください。

本会議場見学の様子



## 【懇談での主なやりとり】

### ○生徒（1年）質問

市民の意見を取り入れる工夫はありますか。

### □議員回答

- ・反対意見も賛成意見も様々な意見を聞き、議論して進めていくことが大切だと思います。
- ・自分と違う意見の人の話も聞き、どうやったら一緒にやっていけるか考えるとうまくいくと思います。

### ○生徒（2年）質問

どうして議員になろうと思ったのですか。

### □議員回答

- ・議員の活動を目の当たりにして、今度は自分が地域のカになれればと思いました。
- ・街づくりや子育て支援など、地域の課題を解決していける人になりたいと思ったからです。

### ○生徒（1年）質問

AIが発達したら、議員の人数に影響はありますか。

### □議員回答

- ・AIができることには得意不得意があり、人にしかできないことはなくならないと思います。
- ・地域の色々な要望を聞いたり、様々な意見を調整したりすることが議員の仕事ですが、AIが代わることはできないと思います。

高校生と市会議員との懇談の様子



### お問合せ先

議会局総務課 広報・報道等担当課長 梶原 豊	Tel 045-671-3079
議会局政策調査課長 五十嵐 隆	Tel 045-671-3006